

【平成28年12月9日（金）開催分】

説明会 開催 結果	開催日時	平成28年12月9日（金）19：00～20：28
	開催場所	会場の名称 厚木市立依知南公民館集会室 会場の所在地 厚木市下依知3-1-7
	参加人員	参加人員 38人
	事業者側の主な出席者	厚木市(まちづくり計画部都市計画課、環境農政部環境施設担当) 厚木愛甲環境施設組合【説明者】
	説明会の経過及び概要	19：00 開会 ・代表者挨拶 ・関係者紹介 19：05 環境影響予測評価実施計画書の概要説明 (パワーポイントにより約30分説明) 19：40 質疑応答 (主な質問・要望と回答は下記のとおり) 20：28 閉会

主な質問・要望	回答
施設建設ありきの説明会では実施する意味がない。	地域の代表の方々と基本協定書を結び、パブリックコメントを実施した上で基本計画を策定し、順序立てて進めてきており、本日は環境影響評価の実実施計画書の内容について説明を行うものです。
説明会前に配布されたチラシに日付が無い。日付が無い資料は認められない。	実施計画書の要旨、縦覧、説明会の開催をお知らせするもので、配布の日付は記載していません。
各項目の調査地点の根拠は何か。指針等に基づく設定か、その指針等を閲覧可能か。	神奈川県環境影響評価技術指針に基づき設定しています。技術指針は、神奈川県のホームページで閲覧可能です。
排ガスの自主規制値のカドミウム等の記載がないが、どういうことか。	カドミウム、水銀、鉛の自主規制値は、今後、検討してまいります。
環境影響評価で現況と施設の完成後と比較することはやめてほしい。現施設が出来る前、28年前は水田環境と考えられ、この環境と完成後と比較してほしい。	環境影響評価は現況の把握を行い、工事中、供用時の環境影響の予測・評価を行いますので、本件では現況との比較で評価を行います。
事故のリスクについても環境影響評価で考えてほしい。	事故等の際には施設を緊急停止することになります。
環境影響評価の手続きを公正に行うという担保はあるのか。	調査を行う企業は、ISO9001を取得しています。大気質等の測定結果は計量証明書により、担保されます。また、条例に基づき適正に行うとともに、大学教授や専門家で構成される環境影響審査会に諮り、専門的かつ中立的な立場からの審査を受けることとなります。
住民意見を募って、環境影響評価に反映させることは可能なのか。	住民の方々の意見書や審査会意見を踏まえて神奈川県知事が意見を作成しますので、知事意見対応という形で住民意見が反映されることとなります。
ダイオキシン類等の累積的な問題についてどのように評価するのか。	今回の調査は、ダイオキシン類を含んだ現況を把握するためのものです。

主な質問・要望	回 答
都市計画法の中で、ごみ焼却場については工業系の用途地域が望ましいとありますが、候補地選定にあたって都市計画担当はどのような助言を市長にしたのか。	市街化区域の工業系用途地域が都市計画上望ましいが、適地選定を実施した結果、金田地区を適地として選定しました。
カドミウム以外の土壌の測定項目は何か。	実施区域内では、環境基準が設定されている29項目及びダイオキシン類を測定します。なお、周辺4地点ではダイオキシン類のみを測定します。